

業務活動名	行財政調査会関連		
分野別指針	スマートでスリムな行政運営の確立		
個別計画等	行財政改革大綱	基礎事業名	行財政改革の推進
根拠法令要綱	岡崎市行財政調査会要綱		
事業期間	1982 ～ -	運営形態	自治事務（全部直営）

事業概要	
<p>事業概要</p> <p>岡崎市行財政調査会は、社会経済情勢の変化に対応した効果的かつ合理的な行政運営について、幅広く市民各層からの意見を求めるために昭和57年に組織された。委員の任期は2年以内であり、令和4年4月委員改選時現在、大学教授（1名）、公認会計士（1名）、税理士（1名）、労働団体代表者（1名）、公募市民（2名）、大学生（1名）、その他有識者（3名）の計10名で構成されている。会議を年3回程度開催し、行財政改革推進計画の進捗状況、行財政改革推進計画の見直し等を主な議題として意見をいただく。また、任期満了時には2年間の調査検討結果として市長に報告書を提出することとしている。</p>	
<p>対象</p> <p>岡崎市行財政調査会委員</p>	
<p>手段</p> <p>年3回程度（例年5、11、2月）会議を開催する。主な会議内容としては、行財政改革大綱、行財政改革推進計画等行財政改革に関する取組について意見を聴取する。また、2年に1度、行財政調査会報告書の提出を受ける。</p>	
<p>意図・成果</p> <p>市が策定している行財政改革大綱及び行財政改革推進計画の取組内容等について意見をいただき、それを反映させることで、市民にとって分かりやすい行財政改革を推進する。市が推進している行財政改革について意見をいただき、それを反映させることで、「スマートでスリムな行政運営の確立」を実現する。</p>	

指標					
定量指標	指標名	年度	2021年度	2022年度	2023年度
	- 単位：-	目標値（予測値）	-	-	-
		実績値	-	-	-
		達成度（%）	-	-	-
	- 単位：-	目標値（予測値）	-	-	-
		実績値	-	-	-
達成度（%）		-	-	-	
定性指標	2021年度達成基準	年に3回の会議を開催する。委員とのスケジュール調整や会議の運営を適切に行うことで、令和3年度から計画期間がスタートする新しい行財政改革大綱及び推進計画の進捗よくについて、効果的な意見をいただく。			
	2021年度達成結果	予定どおり年に3回の会議を開催した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、密の回避のため会議自粛の要請もあったが、一部を書面会議にして回数を確保した。			
	2022年度達成基準	年に3回程度の会議を開催する。行財政改革大綱及び推進計画の進捗よくについて、効果的な意見をいただく。			
	2022年度達成結果	予定どおり年に3回の会議を開催した。おかざきDXビジョンをテーマに選定し、取組内容の説明及び実績報告を行った。			
	2023年度達成基準	年に3回程度の会議を開催する。事務事業評価の再構築について、効果的な意見をいただく。			
指標分析	おかざきDXビジョンに基づく取組について、進捗状況や実績の情報を報告し、参考となる意見をいただくことができた。				

コスト		2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算
	事業費等	193,000	211,320	183,140
	人員	0.15	0.15	0.35

担当所属	財務部行政経営課	連絡先	23-6502
------	----------	-----	---------